



FIAクロスカントリーラリー ワールドカップ初戦でレーストゥアレグのサビーが優勝 **- クラインシュミット組も3位で表彰台に -**

ウォルフスブルク、2005 年 3 月 12 日

フォルクスワーゲン レーストゥアレグを駆るワークスドライバー ブルーノ サビーが、アルゼンチンとチリを走る FIAクロスカントリーラリー ワールドカップ開幕戦となる、ボル ラス パンパス ラリー(3月6～12日)で総合優勝しました。コドライバーのミシェル ペランと共に、260馬力のパワフルなレーストゥアレグを操り、全7ステージを終了した結果、2位に11分の差をつけての勝利です。最終日 224km のセクションが3位という結果でもステファン ペテランセル(2004年、2005年のダカール覇者)を破るには充分でした。更にフォルクスワーゲンのユタ クラインシュミット/ファブリツィア ポンズ組も総合3位と、参加した2台のフォルクスワーゲンは揃って表彰台を飾りました。総走行距離 4,200km、内 2,500km でタイムを競う今回のラリーはダカールのほぼ半分の距離に匹敵します。フォルクスワーゲンは、このクロスカントリーラリーシリーズをダカールの前哨戦と捉え、戦いながら来年のレースに向けて準備を進めていきます。クロスカントリーラリー第2戦は4月1日～12日のスケジュールでチュニジアにて行なわれます。

クリス ニッセン (フォルクスワーゲン モータースポーツのディレクター)

「6日間の長きにわたりトップを守り、ラリーリーダーとして相応しい結果を残したサビーとペランを心から祝福したい。クラインシュミット/ポンズも同様に表彰台を確保し、フォルクスワーゲン、そしてチーム全体にとってこの上ない結果となった。レーストゥアレグは今年のダカールで競った車両とほぼ同等の仕様であったが、デビューしてわずか14ヶ月でついに三菱の牙城を崩すことに成功した」

ブルーノ サビー (総合優勝)

「本当に嬉しい！フォルクスワーゲンチーム、コドライバーのペラン、そしてクラインシュミットやポンズのサポートに大変感謝している。私たちは、このとても素晴らしく、魅力的な一方、長くて難しいラリーに最初から勝つことが出来ました。この事が特に嬉しい」

ユタ クラインシュミット (総合3位)

「彼らの勇気と素晴らしいパフォーマンスにより、サビーとペランは本当に優勝を掴んだ。私たちも表彰台に登ることが出来て喜んでいる。今回がレーストゥアレグにとって初めての優勝だが、今後も続いていくことを願っている」

第1戦ボル ラス パンパス ラリー(アルゼンチン/チリ)総合順位

1. ブルーノ サビー / ミシェル ペラン	フォルクスワーゲン レーストゥアレグ	24時間49分35秒
2. ステファン ペテランセル / ジャン-ポール コトレ	三菱パジェロエボリューション	+ 11分12秒
3. ユタ クラインシュミット / ファブリツィア ポンズ	フォルクスワーゲン レーストゥアレグ	+ 36分41秒
4. ナニ ロマ / アンリ マニュ	三菱 L200	+ 2時間15分18秒

最新のフォルクスワーゲン モータースポーツの情報はwww.volkswagen-motorsport.net (英)にてご覧頂けます。

● フォルクスワーゲン グループ ジャパン 広報部

製品広報 安達 tel. 03-5575-7382、相澤 tel. 03-5575-7394 vw-pr@vgj.co.jp

<http://www.volkswagen-press.jp> (プレス専用サイト:未登録の方は下記登録用アドレスからご登録ください)

http://www.volkswagen-press.jp/run/press/registration/pr_new.jsp

● お客様お問い合わせ先 フォルクスワーゲン カスタマーセンター tel. 0070-800-551133